

AI戦略に関するCEO・CXO特別対談(後編) 公開のお知らせ



本日、株主・投資家のみなさまに向けて、CEO加藤貞顕とCXO深津貴之による対談記事
「『街』としてのnoteの展望 | AI時代にプラットフォームが果たす役割」をnoteにて公開しましたので、お知らせいたします。

AIによって創作の可能性が広がる一方で、新たな課題も生まれています。この変化を踏まえて、プラットフォームとしてnoteがどのような役割を果たし、どのような戦略で未来に向かうのか、加藤と深津がそれぞれの見解を語りました。

株主・投資家のみなさまにとって、noteが思い描く今後の成長戦略に対する理解を深めていただく機会となれば幸いです。

▼ 記事はこちらからご覧ください。

https://note.com/note_ir/n/n4a9098319c3c

なお、本対談記事は前編・後編の二部構成になっており、前編ではAI時代におけるクリエイティブの可能性と課題について詳しく語られていますので、ぜひあわせてお読みください。

▼ 前編はこちらからご覧いただけます。

https://note.com/note_ir/n/n858393bef18a

note

noteはクリエイターが文章や画像、音声、動画を投稿して、ユーザーがそのコンテンツを楽しんで応援できるメディアプラットフォームです。だれもが創作を楽しんで続けられるよう、安心できる雰囲気や、多様性を大切にしています。個人も法人も混ざり合って、好きなものを見つけたり、おもしろいひとに出会えたりするチャンスが広がっています。2014年4月にサービスを開始し、約6,000万件の作品が誕生。会員数は1,000万人（2025年6月時点）に達しています。

●URL：<https://note.com/>

●iOSアプリ：<https://itunes.apple.com/jp/app/note-noto/id906581110>

●Androidアプリ：<https://play.google.com/store/apps/details?id=mu.note>

note株式会社

わたしたちは「だれもが創作をはじめ、続けられるようにする」をミッションに、表現と創作の仕組みづくりをしています。メディアプラットフォームnoteは、クリエイターのあらゆる創作活動を支援しています。クリエイターが思い思いのコンテンツを発表したり、メンバーシップでファンや仲間からの支援を受けたり、ストアでお店やブランドオーナーが商品を紹介したり、note proを活用して法人や団体が情報発信をしたりしています。

所在地：〒102-0083 東京都千代田区麹町6-6-2

設立日：2011年12月8日 代表取締役CEO：加藤貞顕 コーポレートサイト：<https://note.jp/>

【本件に関するお問い合わせ先】

note株式会社 IRお問い合わせ窓口 <https://ir.note.jp/inquiry>